

令和3年度夏の特集展

切手の国の探検隊

150年 知られざる切手ヒストリー



2021年7月28日水～8月29日日 **入場無料**
【開館時間】9:30～17:00 【休館日】月曜日(祝日の場合は翌平日)

独立行政法人国立印刷局
お札と切手の博物館

〒114-0002 東京都北区王子1-6-1
TEL:03-5390-5194
<https://www.npb.go.jp/ja/museum/>

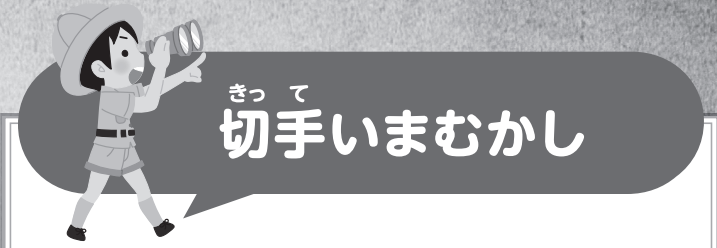
【アクセス】 JR京浜東北線「王子駅」(中央口)下車 徒歩3分
東京メトロ南北線「王子駅」(1番出口)下車 徒歩3分
都電荒川線(東京さくらトラム)「王子駅前」下車 徒歩3分



やむを得ず会期や開館時間を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください、電話にてお問い合わせください。



日本の切手が生まれたのは、今からちょうど150年前。その間、切手のデザイン・技術は、世の中の動きや技術の発展を受けて変化し続けてきました。そもそも切手って何？ 今と昔の切手はどうちがう？ 世界の切手はどんなもの？ そんな疑問を解決し、切手ヒストリーの旅へ出かけよう！ 珍しい切手を実際に見て比べて発見しよう！ さあ、探検に出発だ！



きって 切手いまむかし



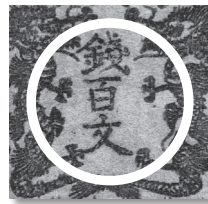
明治4(1871)年



令和元(2019)年

150年前の切手と現在の切手

今はない単位



偽造防止技術



きって おどろ そざい これも切手？ 驚きの素材

ゴム製



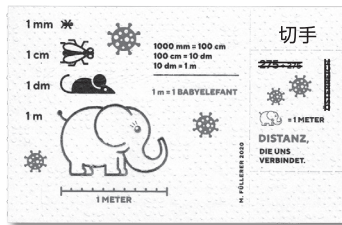
スペイン 2018年

ルーペ付き



スペイン 2020年

トイレットペーパー製



オーストリア 2020年

しゅみ おう きって 趣味の王、切手

古くからコレクターアイテムとして人気がある切手。世界の多種多様なデザインの中には、コレクターや、表舞台には出てこない切手の作り手が登場するものもあります。歴代の日本の「切手趣味週間切手」にも注目！



左:オーストリア 1950年 中央上:フランス 1963年 中央下:国連 1986年 右:日本 2018年